

しゅうれんかい（修練会）Q&A

公益財団法人豊島修練会 2019年7月19日号（通算第41号）

子どもとのQ&A（疑問や質問のある子は素晴らしいです！）

Q：ぼくは勉強がきらいです。なぜ勉強をしなければいけないのですか？（小3男）

A：「勉強がきらい」「勉強がにがて」という子供はたくさんいます。あなたの好きなことは何ですか？どんなことをしているときに楽しいですか？大人になったらどのようなことをしたいですか？

自分がしたいこと、楽しいことをするために「勉強」はするのです。

勉強して、いろいろなことを知っていると、いろいろなことができると、いろいろ考えることができると、「なりたいこと」「したいこと」「楽しいこと」が、できるようになります。

まず、自分のとくいなこと、やって楽しいことを勉強するようにしてください。そうすると、きらいな勉強やにがての勉強が、少しずつへってきます。それから、勉強していて分からないことがあったら、先生や家のひとにしつもんするようにしましょう。



大人とのQ&A（パパ&ママ、ジジ&ババもいつまでも好奇心を！）

Q：子どもが、字がうまく書けません。何か良い方法がありますか？（小1の母）



A：パソコンやスマホの時代だから「手書きは必要ない」と思い込んでいる大人が増えているようです。でも、字は書くことによって覚え、文章も書くことによつてきちんと書くことができるようになります。そして、感じたり、考えたりする力もついてきます。学校のノートを見て、少しでも書けていたら大きく褒めて自信を持たせてください。

時々日記を書く、手紙を書くということを、お母さん自身が励行し、お子さんにも勧めてください。手書

きがよくできるようになると、パソコンやスマホの中身も豊かになってきます。何事も「手作り」が基本なのです。

学校の先生がたのQ&A（先生にもわからないことがある！）

Q：授業の基本を教えてください。（経験2年目の教師）

A：授素晴らしい質問です。業は、「子ども考え、分かり、でき、学習したことが生活や学習に活用

できるようにする」ためのものです。授業の目標、指導内容、どのように学習活動を展開するかは、教科書の「教師用指導書」で基本を学んでください。最も大事にしようと心がけることは、子供が課題に取り組んでいるときに、学習状況や反応を見取り、できた子、つまづいている子、分からない子のそれぞれに応じた支援（個別指導、手助けなど）をするようにしてあげてください。授業の基本の第一はこのことです。

（三宅H）

★備考★[成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」のほか「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「成美教育文化会館の会」の利用の仕方など様々な情報が閲覧できます。ぜひご覧ください。

